

2023年度 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2023年12月7日

事業所名: エスポワールこじか

サービス種類: (多機能型) 児童発達支援・放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・わくわくの会は衝立を取りはらったり、机の配置を工夫しています。 ・ワークの時間、人数が多くなる場合は、時間をずらすなど工夫しています。	・満足度約98% ・1、はい:52 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○スペースは十分に確保されていると思います。	・子どもによっては、ワークの部屋に保護者や担当スタッフが一緒に入らないなど工夫します。 ・ワークの時間が重ならないように配慮し、少人数で部屋を使用できるようにします。
	2 職員の適切な配置	・現在、定員10名に対し、児発管1名、常勤保育士4名、パート3名を配置しています。	・満足度約92% ・1、はい:49 2、どちらともいえない:3 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○適切にしっかりされています。	・現状の保育士人数を維持して、子ども達の支援を継続します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・手洗い場が新しく整備され、足台を置かなくても手が届くようになっています。	・満足度約96% ・1、はい:51 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:2	・引き続き危険に対する意識付けを行いながら、適切な設備整備を行います。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・一斉に掃除ができない時は、気になる箇所をできるスタッフができる時に清掃をしています。	・満足度約100% ・1、はい:53 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:0 ○清潔で過ごしやすい環境になっています。 ○自動の手洗い水栓が、とても良いと思います。 ○トイレも清潔で子どもが使いやすいと思います。	・現状の清掃回数を維持しながら最高の環境を整えていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・職員会議で毎月目標の進捗状況を確認しています。		・今後もみんなで話し合いをし、目標設定を繰り返していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・定期的に第三者評価を受審しています。また、定期的に内部監査も実施しています。		・今後も定期的な第三者評価の受審と、市町の評価を基に業務改善に取り組みます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・動画配信研修を取り入れ、手軽に外部の研修を受けることができます。		・計画的な研修受講と年1回以上の専門研修受講を継続します。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・保護者からの情報収集のみに頼らず、相談事業を経て集団の様子を把握したり、子どもの様子をしっかり観察することで、アセスメントにつなげ、支援計画を立案しています。	・満足度約96% ・1、はい:51 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:2	・個別、集団、家庭などそれぞれのアセスメントをしっかり行い、支援計画を立案していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別活動、集団活動、両方の場面で支援ができるようにしています。	・満足度94% ・1、はい:50 2、どちらともいえない:2 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○子どもに合った、計画で設定してくれているので、わかりやすいと思います。	・特性や日々の状況、保護者の状況に対応した療育を今後も継続していきます。また、集団、個別両方の場面で支援ができるよう、立案していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・6か月ごとに保護者と面談をし、半年間を振り返ったり、今後の支援を話し合い、計画を見直しています。		・保護者の意向も聞きながら、その子に合った、支援の計画を立てていきます。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・終了後に毎回反省会を行い、次回の支援の確認を行っています。 ・「今日の予定」を保護者に渡し、目標を共有しています。 ・支援計画から今日の予定におとし、目標をたて、療育を行っています。	・満足度92% ・1、はい:49 2、どちらともいえない:3 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○しっかり行われています。	・日々の療育に、支援計画が反映されているか、日々の目標を保護者と共に確認しながら支援を進めていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・毎回の療育終了後に反省会を実施し、スタッフ全員で次回の活動プログラムの話し合いを行っています。 ・同じ活動プログラムでも、その子やグループに合わせた、プログラムを実施しています。	・満足度約87% ・1、はい:46 2、どちらともいえない:5 3、いいえ:0 4、わからない:2	・毎回チームで立案し、話し合いを行う業務を継続します。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・土日祝は行っていません。 ・保護者の都合に合わせて時間変更や別日に振替など対応しています。	○その都度工夫して頂けています。 ○満足している。振り替えてもらう事が多いですが、対応して下さっていて、ありがとうございます。	・母子通園による療育を行う施設の為、平日の保護者都合等による欠席などへは曜日変更(振替)や時間変更を積極的に行い、出来る限り保護者の事情に合わせる努力を継続します。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・季節に合わせた活動(水遊びやクリスマス製作など)を取り入れたり、園外療育を計画実行しています。 ・その子の特性、興味、関心に合わせて、スケジュールやプログラムが固定化しないよう工夫しています。		・今後も、特性や興味関心に合わせた内容を工夫し、固定化しないようプログラムを作成していきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・療育前に反省会の話し合いを振り返り、スタッフ全員で再確認してから取り組むようにしています。 ・反省会に不在だったスタッフにも、情報共有しています。		・活動前に職員同士で、確認作業を行い、進めていきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・療育終了後、反省会を毎回実施しています。 ・改善点がある場合は、その都度話し合いを行っています。 ・活動の振り返りを行ったり、保護者からの情報を共有しています。 ・ケースカンファレンスを行っています。		・活動終了後の反省会を継続し、内容についても充実できるように検討していきます。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・療育終了後、毎回記録をとり、その内容を反省会で検証しています。 また、改善点がある場合は、意見を出し合い次の支援に繋げています。		・引き続き、正確な記録の徹底を継続していきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・6か月ごとに保護者と面談をし、計画の見直しをしています。		・現状の支援計画作成～面談説明・同意～モニタリング及び面談結果説明～次期支援計画作成～面談・同意の流れを継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・児童発達管理責任者、担当保育士が出席しています。	・現状を継続します。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・Dr. 看護師等医療支援が必要ない児童を受入れています。 ・保護者の方を通して、関係機関と連携し支援を行っています。	・今後も保護者の相談に応じ、施設で出来ることは支援を継続します。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・母子通園の為、基本的に医療機関との連絡は保護者を通して行っています。 ・協力病院の公立八鹿病院や発達外来小児科太田垣Dr.精神科医大森Drとの連携は出来ています。	・今後も保護者の相談に応じ、施設で出来ることは支援を継続します。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・園校訪問、療育参観を行い情報共有を図っています。 ・就学就園時には、園校に出かけてこじかでの支援状況を含めて引継ぎを行っています。 ・就学に向けての保護者学習会を行っています。 ・教育委員会を含め各関係機関とケース連絡会を行い情報共有しています。 ・スタッフが就学前の相談会に出席し、関係機関と情報共有しています。		・今後も継続してきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・放課後等デイサービスは小学1年までしか実施していないので、学校卒業後の福祉サービスへ引継ぎまではしていません。但し、サポートファイル作成は協力をしています。また、他の放課後等デイサービスを利用の場合は情報提供しています。		・今後も継続していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・スタッフがまんべんなくいろいろな研修に参加しています。		・同法人運営の児童発達支援センターの研修受講や連携、兵庫県専門研修の受講を継続していきます。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・こども園に在籍しながら、週1回だけこじかの療育を利用されているため、交流の提供は必要ないと考えます。	・満足度約30% 回答なし7件 ・1、はい:16 2、どちらともいえない:2 3、いいえ:5 4、わからない:23 ▲預かり型を利用しない	・支援計画に交流の機会を提供する内容はありますが、児童を取り巻く資源としての連携は今後も行ってまいります。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・同上		・同上
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・支援の内容は随時、利用負担については契約時に説明しています。また報酬等の変更は説明と同意を必ず得ています。	・満足度100% ・1、はい:53 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:0	・継続して丁寧な説明に努めます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・面談にて保護者に計画の説明をしている。必要に応じて保護者のニーズに合わせ、計画の訂正も行っています。 ・支援計画の変更については、変更箇所を下線を引き、分かりやすく説明をしています。	・満足度100% ・1、はい:53 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:0	・今後も説明をしっかりと行い、満足していただけるよう努めていきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・保護者学習会、グループ学習会を実施しています。 ・グループ学習会の内容を色々変更したり、ペアレント・トレーニングを取り入れるなど工夫しています。 ・家庭で生活しやすいように、個々の特性に応じたアプローチを、保護者の方と話し合い、接し方を伝えています。	・満足度98% ・1、はい:52 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○色々相談もでき、家庭でも安心してきています。	・保護者の方の意見も取り入れながら、内容を検討し実施していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・保護者の方が付いているので、その都度、話し合うようにしています。 ・電話での相談にも応じています。	・満足度92% ・1、はい:49 2、どちらともいえない:2 3、いいえ:0 4、わからない:2 ○先生が日頃から家庭の事や、園での事をきにかけて下さり、色々お話ができています。 ○子どもの様子も共有でき、嬉しかったです。	・療育中、個別に来園、電話などその都度の対応を継続します。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・療育中、できる限り相談に対応できるよう努めています。 ・小グループによる相談も実施しています。	・満足度94% ・1、はい:50 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:3 ○悩んだ時に丁寧に話を聞いて頂いています。初めてなのでまだ分かりません。	・今後もできる限り、寄り添う支援を継続していきます。また、今後も小グループによる相談を検討します。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・保護者中心に茶話会を実施されています。 ・開催に向け場所の提供や開催日を掲示したり、お便りに掲載するなど協力しています。	・満足度60% ・1、はい:32 2、どちらともいえない:7 3、いいえ:0 4、わからない:14	・保護者同士の交流できる場を設けていけるよう、検討していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・契約時に苦情窓口やフロー図を配布し説明しています。また玄関にも掲示しています。 ・2市1町福祉課長らとの運営会議で報告・協議を行っています。	・満足度74% ・1、はい:39 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:14	※チェックが、苦情に対する「周知」と「対応」の2つあるため、「分からない」という意見多くなっている気がします。 ・現状もクレームなどないですが、今後も相談しやすい、言いやすい環境作りにも配慮していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・保護者の方の状況に合わせ、わかりやすい方法(メール、文字、写真、図など)にして情報伝達を行っています。 ・今年からLINEの利用を開始しました。	・満足度92% ・1、はい:49 2、どちらともいえない:2 3、いいえ:0 4、わからない:2	・LINEの改善点を検討していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・満足度約75% ・1、はい:40 2、どちらともいえない:2 3、いいえ:0 4、わからない:11 初めてなので、まだ分かりません。	・今後は、より良いホームページにしていけるよう、内容を工夫していきます。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	・満足度約85% ・1、はい:45 2、どちらともいえない:1 3、いいえ:0 4、わからない:7	今後も個人情報の取り扱いには慎重に行います。また事業を行う上での配慮点を常に検証していきます。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・マニュアルを作成し、いつでも閲覧できるようにされています。 ・契約時に、保護者の方に伝えていきます。	・満足度約75% ・1、はい:40 2、どちらともいえない:2 3、いいえ:1 4、わからない:10	・掲示の仕方を工夫するなど、周知の仕方を検討していきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・防災(地震)時の、避難訓練を実施しています。療育の中でも、子どもが参加する避難訓練を予定しています。	・満足度約53% ・1、はい:28 2、どちらともいえない:4 3、いいえ:2 4、わからない:19	・療育の中で、児童参加の訓練の実施を継続し、保護者に災害等の避難マニュアルを周知します。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・虐待防止の研修を行っています。チェックリストを実施しています。		・今後も、虐待防止の研修、事例検討を行い、チェックリストの実施を継続していきます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・やむを得ず、身体拘束が必要な対象児は、今年度はいません。		・必要な場合は、支援計画へ記載していきます。 ・身体拘束についての研修、学習会を継続していきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・食事の提供を実施していませんので、医師の指示書はありません。 ・おやつについては、保護者の方から、好きな物を聞き取ったり、アレルギーの確認を行い、職員全員で共通理解し、情報を見える化しています。		・職員全員で情報を共有し、意識を徹底していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・リスクマネジメント委員会で、ヒヤリハットの検討会を実施し、職員会議で報告を行っています。		・検討会議を行い、リスクに対する対策を行います。